

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 2月24日

事業所名 鈴鹿市第2療育センター

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13		1		
	2	職員の配置数は適切であるか	13		1	・子どもの人数や様子、活動内容により相談し、対応してもらっている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	1	1	・雨の日にテラスまで雨が降り込み、不自由を感じる。	テラス型通路の一部をビニール製カーテンで区切り、室内外の寒暖差や雨風の振り込み対策をしています。今後、他箇所についても、雨の降り込み対策を検討していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	12		2	・その都度、対策を取り、改善を心掛けている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	13		1		アンケートの保護者等の意見について、職員間で共有・協議し、業務改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11		3		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	4	4	・外部評価は未実施。	第三者における外部評価を現在実施していないため、今後実施に向けて検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	14				新型コロナの影響で、研修や外部講師に来ていただく回数が減りましたが、今後リモートを活用しながら、定期的にも実施していく方向です。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	14				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	13		1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	14				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	14				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11	1	2	・必要に応じて。 ・家庭で出来ることを助言している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	13	1		・季節感を取り入れるようにしている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13	1			支援開始前に必ず職員間で打合せを行い、支援内容と役割分担について確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13	1			支援終了後に必ず職員間で打合せを行い、気付きや情報共有をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	14				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	14				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	12		2			

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	14				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	12	1	1	・適切に情報共有を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れられる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	10	1	3	・現在、医療的ケアが必要な子どもは通所していない。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	14				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	12		2		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	14				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	8	1		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	14			・他の職員が参加している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	14				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	4	2		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	14			・保護者とのアセスメントの際に行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	14				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	8	2		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	2	1		きずなネットで、連絡事項等を保護者や職員に随時配信しています。さらに、有効活用できるように検討していきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	14				書棚に鍵をかけて、個人情報の取り扱いに十分気を付けて管理しています。文書の取り扱いについても、より一層職員間で気を付けいくように心掛けていきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	14				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	6	1		コロナ禍における地域連携について、地域住民や各関係機関等に向けて、SNSの活用や情報誌の発行等を検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	14				新型コロナ対策についてのフローチャートや災害時対応マニュアル等を策定していますが、必要に応じて随時更新していきます。

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	14			・年2回、避難訓練を実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	3	2		虐待防止に関する研修会の開催について、来年度開催してまいります。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	2	2		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	13	1			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13		1		事故やケガ等起きた際、ヒヤリハットの記入・共有を職員間でしています。今後も事故・ケガがないよう、より一層職員間で徹底してまいります。